



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日 東

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所
 コード番号 3901 URL <http://www.marklines.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鵜池 康代 (TEL) 03-5785-1380
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	598	—	186	—	193	—	127	—
26年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 135百万円(—%) 26年12月期第2四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	40.62	38.76
26年12月期第2四半期	—	—

(注) 当社は平成26年12月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成しないため、平成26年12月期第2四半期の数値及び平成27年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	1,612	1,019	63.2
26年12月期	1,492	971	65.1

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 1,019百万円 26年12月期 971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	28.00	28.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,263	19.9	410	23.0	415	20.5	270	22.7	86.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	3,138,800株	26年12月期	3,136,800株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	ー株	26年12月期	ー株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	3,138,424株	26年12月期2Q	ー株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足情報	12
(1) 契約企業数推移	12
(2) 比較情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(業績に関する説明)

当第2四半期連結累計期間の世界自動車市場は、販売台数が4,426万台、年率換算値では8,776万台となり堅調に推移いたしました。

この環境の下、当社グループは当第2四半期連結累計期間における新たな取り組みとして、「人とくるまのテクノロジー展」における各企業による展示品・新技術の取材動画の提供を開始いたしました。また、利用者の利便性を向上させる施策として「部品メーカー検索」(サプライヤーデータベース)において、検索機能を大きく改善し、グローバル展開しているサプライヤーの国籍(対象12カ国)別検索機能を追加いたしました。このほか、利用者の関心が高い情報であるインド生産車のモデルチェンジ情報を新規に掲載、また米国SAE 2015 World Congress、上海モーターショー等の展示会取材情報、最新技術取材レポート、サプライヤー売上ランキングトップ30等の掲載を行う等、各情報サービスをさらに充実させる取組みにも注力いたしました。

営業展開では、日本国内においては1月に開催された「Automotive World 2015」及び5月に開催された「人とくるまのテクノロジー展」に、また海外では6月にタイで開催された「Manufacturing EXPO 2015」に出展し、認知度向上に努めました。

この結果、「自動車情報プラットフォーム」契約企業数は前年度の増加数(193社)を上回るペースで推移し、当第2四半期連結累計期間末で122社増加の1,834社となりました。

体制強化面において、コンサルティング事業では、広範な業界からの引合に対応するため、人材の再配置と採用を行いました。また、人材紹介事業についても、エグゼクティブクラスの成約が増加する中、積極的な事業展開に向け、人材採用を行いました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、連結売上高598百万円、連結営業利益186百万円、連結経常利益193百万円、四半期純利益127百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 「自動車情報プラットフォーム」事業

「自動車情報プラットフォーム」事業は、新規契約増加が前年度を上回るペースで好調に推移いたしました。地域別の売上高は、日本が324百万円、中国が67百万円、北米が57百万円、欧州が42百万円、アジア(アセアン諸国、韓国及びインド等)が45百万円、その他地域が2百万円となり、当事業全体の連結売上高は539百万円となりました。

② その他の事業

コンサルティング事業の売上高は、一部のプロジェクトにおいて検収が第3四半期会計期間にずれ込んだことにより26百万円となりました。人材紹介事業の売上高はエグゼクティブクラスの成約が着実に推移し16百万円となり、LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業の売上高については第1四半期連結会計期間で出遅れたものの、第2四半期連結会計期間に持ち直し、15百万円となりました。その結果、その他の事業の連結売上高は59百万円となりました。

(経営成績に関する説明)

(売上高)

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、「自動車情報プラットフォーム」法人契約が好調に推移したほか、円安基調であったこと、また、その他の事業において、コンサルティング事業が広範な業界から個別調査等を受注したことや、人材紹介事業の成約も堅調に推移したことに加え、市場予測情報販売が第2四半期会計期間に持ち直したこと等により598百万円となりました。

(営業利益)

当第2四半期連結累計期間の連結営業利益は、人員増加やドイツ子会社新設等に伴う経費増加等を吸収し、186百万円となりました。

(経常利益)

当第2四半期連結累計期間においては、投資有価証券からの受取配当金3百万円、為替差益2百万円及び定期預金からの受取利息等により193百万円となりました。

(税金等調整前四半期純利益)

当第2四半期連結累計期間においては、特別利益及び特別損失は発生しておりません。そのため、経常利益と同額の193百万円となりました。

(四半期純利益)

当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は127百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する説明)

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し、120百万円増加の1,612百万円となりました。この主な要因は、配当金及び税金の支払い、並びに営業活動から得られた資金の中から、一部を配当利回りが高い株式・上場投資信託等への中長期投資資金として選別し、普通預金から投資有価証券による運用に振替えたこと等により、現金及び預金が36百万円減少した一方で、投資有価証券が新たな投資と当第2四半期連結会計期間末の時価評価に伴い158百万円増加、また、売掛金がその他の事業の売上に伴い4百万円増加したこと等であります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し、71百万円増加の593百万円となりました。この主な要因は法人税の支払いにより未払法人税等が18百万円、上場関連費用の支払いなどにより未払金が14百万円、設備関係未払金4百万円が減少した一方で、前受金100百万円が増加したこと等であります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末と比較し、48百万円増加の1,019百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益127百万円、その他有価証券評価差額金6百万円の増加等があった一方で、配当金87百万円の支払いがあったこと等であります。

(キャッシュ・フローに関する説明)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より36百万円減少し、1,213百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動により獲得した資金は、201百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益193百万円、前受金99百万円の増加及び減価償却費6百万円があった一方で売上債権の増加4百万円、未払金の減少15百万円及び法人税等の支払84百万円があったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動により支出した資金は、154百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出148百万円及び有形固定資産の取得による支出4百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動により支出した資金は、86百万円となりました。これは主に配当金の支払い87百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績は、平成27年2月13日に公表いたしました業績見通しに対し、連結売上高598百万円(対予想比97.6%)、連結営業利益186百万円(対予想比104.5%)、連結経常利益193百万円(対予想比106.6%)、四半期純利益127百万円(対予想比110.3%)となり、売上高は予想数値に若干及ばなかったものの、各利益については見通し数値を上回りました。

平成27年12月期通期業績見通しについては、上記のとおり当第2四半期連結累計期間の実績が概ね見通しに沿って推移していることから、変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成27年1月5日付で、MarkLines Europe GmbH をドイツ・フランクフルト市に設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,250,263	1,213,791
売掛金	21,223	25,545
前払費用	9,492	9,792
繰延税金資産	8,749	6,986
その他	1,890	2,406
貸倒引当金	△684	△409
流動資産合計	1,290,935	1,258,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,856	40,839
減価償却累計額	△9,015	△10,117
建物及び構築物（純額）	31,841	30,722
土地	5,634	5,634
その他	20,284	21,104
減価償却累計額	△15,184	△16,325
その他（純額）	5,099	4,778
有形固定資産合計	42,575	41,136
無形固定資産		
ソフトウェア	13,148	8,708
無形固定資産合計	13,148	8,708
投資その他の資産		
投資有価証券	113,065	271,546
敷金	32,565	33,131
その他	1,159	1,193
貸倒引当金	△703	△915
投資その他の資産合計	146,086	304,956
固定資産合計	201,810	354,801
資産合計	1,492,745	1,612,914

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	28,875	14,340
未払費用	20,345	19,204
未払法人税等	79,436	61,181
未払消費税等	14,129	15,579
前受金	355,405	455,545
預り金	6,646	8,565
賞与引当金	6,108	7,013
設備関係未払金	4,337	298
その他	—	4,255
流動負債合計	515,286	585,984
固定負債		
繰延税金負債	6,240	7,066
固定負債合計	6,240	7,066
負債合計	521,526	593,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	314,301	314,551
資本剰余金	232,108	232,358
利益剰余金	402,530	442,196
株主資本合計	948,940	989,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,428	15,406
為替換算調整勘定	13,849	15,350
その他の包括利益累計額合計	22,278	30,757
純資産合計	971,219	1,019,863
負債純資産合計	1,492,745	1,612,914

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	598,588
売上原価	169,292
売上総利益	429,296
販売費及び一般管理費	
販売促進費	6,075
販売手数料	10,031
広告宣伝費	5,288
役員報酬	20,285
給料及び手当	107,960
賞与引当金繰入額	4,079
退職給付費用	1,457
法定福利費	19,357
減価償却費	2,458
賃借料	19,980
その他	45,858
販売費及び一般管理費合計	242,834
営業利益	186,462
営業外収益	
受取利息	787
受取配当金	3,915
為替差益	2,270
貸倒引当金戻入額	63
その他	487
営業外収益合計	7,524
経常利益	193,986
税金等調整前四半期純利益	193,986
法人税、住民税及び事業税	66,571
法人税等調整額	△80
法人税等合計	66,490
少数株主損益調整前四半期純利益	127,495
四半期純利益	127,495

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	127,495
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	6,977
為替換算調整勘定	1,501
その他の包括利益合計	8,479
四半期包括利益	135,974
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	135,974
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	193,986
減価償却費	6,605
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△63
受取利息及び受取配当金	△4,703
為替差損益 (△は益)	74
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,763
賞与引当金の増減額 (△は減少)	904
未払金の増減額 (△は減少)	△15,024
未払消費税等の増減額 (△は減少)	826
前受金の増減額 (△は減少)	99,125
その他	6,043
小計	283,011
利息及び配当金の受取額	3,200
法人税等の支払額	△84,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	201,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,761
投資有価証券の取得による支出	△148,833
定期預金の預入による支出	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000
敷金の差入による支出	△1,098
敷金の回収による収入	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	500
配当金の支払額	△87,399
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,160
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,472
現金及び現金同等物の期首残高	1,250,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,213,791

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約企業数推移

月度	1月	2月	3月	4月	5月	6月
契約企業数(社)	1,735	1,757	1,780	1,795	1,812	1,834
増加企業数(社)	+23	+22	+23	+15	+17	+22

(注) 増加企業数は、新規契約企業数から解約企業数を控除した純増数で記載しております。

(2) <参考> 比較情報

① 実績対見通し比較

	第2四半期連結累計期間 連結業績見通し	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	対業績見通し(%)
売上高(百万円)	613	598	97.6
営業利益(百万円)	178	186	104.5
経常利益(百万円)	182	193	106.6
四半期純利益(百万円)	115	127	110.3

② 対前年同期比

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比(%)
売上高(百万円)	500	598	+19.6
営業利益(百万円)	152	186	+22.3
経常利益(百万円)	149	193	+30.0
四半期純利益(百万円)	98	127	+29.5

(注) 前第2四半期連結累計期間の数値については、有限責任 あずさ監査法人によるレビューの対象とはなっていません。

③ セグメント別売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比(%)
「自動車情報プラットフォーム」事業 (百万円)	455	539	+18.4
コンサルティング事業 (百万円)	13	26	+98.4
人材紹介事業 (百万円)	14	16	+16.1
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業 (百万円)	17	15	△8.1
合計	500	598	+19.6

(注) 1. 前第2四半期連結累計期間の数値については、有限責任 あずさ監査法人によるレビューの対象とはなっていません。

2. セグメント間取引については相殺消去しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。